

学事報告

2019年度の全学共通教育センターの学事にかんして、開催行事と教員著書の2点について以下に報告します。

【開催行事】

2020年1月15日 全学共通教育センターコロキウム（F304教室）「オリエンタリズムに抗して」演者 余部福三教授

2019年12月14日 総合教育演習ゼミ報告会（A308, A309, A310教室）12ゼミから27件の発表が行われた。

2020年2月3日 「総合教育研究」発表会（B206教室）2名が発表を行なった。

下記の全学共通教育センター教授会の枠内でFD会議が行われた。

2019年6月12日：演習系科目の履修・成績状況について／センター「中長期構想」検討委員会タスクフォース報告

2019年7月10日：「総合教育ワークショップ」報告

2019年12月11日：2期履修登録修正による教養講義科目履修者数の変動傾向

2020年2月19日：2019年度「総合教育演習」履修者アンケート集約

【教員著書】

早尾 貴紀 監訳	支配と抵抗の映像文化 西洋中心主義と他者を考える	法政大学出版局
早尾 貴紀 著	『希望のディアスポラ—移民・難民をめぐる政治史』	春秋社
早尾 貴紀 著	『パレスチナ／イスラエル論』	有志舎
相澤 伸依 編著	『暴力をめぐる哲学』	晃洋書房（分担執筆）
相澤 伸依 著	『現代フランス哲学入門』	ミネルヴァ書房（分担執筆）
吉見 崇 著	『中国司法の政治史 1928-1949』	東京大学出版会

（『人文自然科学論集』編集委員会）